

# 栃木県立足利高等学校設置計画概要

区 分	内 容	等
1 新校の基本的 枠組み	<p>(1) 第二期県立高等学校再編計画 令和4(2022)年度に足利高校と足利女子高校を統合し、共学化する。併せて、進学に重点を置く単位制を導入する。</p> <p>(2) 新校名及び命名の趣旨 「栃木県立足利高等学校」 足利高・足利女子高両校の伝統と史跡足利学校の向学の精神を受け継ぎ、地域・足利を代表する高校を表す。</p> <p>(3) 設置及び開校年月日 令和4(2022)年1月1日設置、4月1日開校</p> <p>(4) 設置学科等 普通科・単位制(1学年6学級240名)を設置</p>	
2 教育目標等	<p>(1) 教育理念(校訓) 進取 忠恕 自学</p> <p>(2) 教育目標 高い志と知的好奇心を持ち、豊かな感性と良識を身につけ、次代を逞しく拓いていくことのできる有為な人材を育成する。</p> <p>(3) 育成する生徒像 ①確かな学力と広い視野を身につけた生徒 ②主体的に課題を見いだし解決しようとする意欲と協働性を身につけた生徒 ③郷土愛にあふれ、グローバルリーダーとしての国際感覚を身につけた生徒 ④自他を敬愛し、社会に貢献しようとする姿勢を身につけた生徒 ⑤新たな価値をつくりだし時代を切り拓く強い意志と創造性を身につけた生徒</p>	
3 教育課程編成の 基本方針	<p>生徒の興味・関心や進路希望に応じた多様な教科・科目の開設など、単位制の利点を生かした教育課程を編成する。</p> <p>①難関大学を始め希望する大学への進路実現に向けた応用力や実践力向上のための科目を開設する。</p> <p>②学問の興味・関心や探究心を高める発展的な学習内容の科目を開設する。</p> <p>③個に応じたきめ細かな指導の充実に向け、学習習熟度別授業や少人数授業を実施する。</p>	
4 特色ある 教育活動	<p>(1) 進学に重点を置く普通科単位制の利点を生かした教育課程の編成ときめ細かな進路指導の推進 ①興味関心や希望進路に応じた発展的学習を扱う選択科目の開設 ②個に応じた手厚い指導を可能とする学習習熟度別授業や少人数授業の実施 ③個別最適化された学びを推進するためのICT機器の活用 ④生徒一人一人の自己実現を支援する全校体制による進路指導</p> <p>(2) 「足利から世界へ」をテーマに自分と社会をつなぐ探究活動の推進 ①SDGsの視点から地域および世界の課題とその解決策を探究する活動の実施 ②SSHの手法を継承し、科学的探究力を育むプログラムの実施 ③地域の自然、歴史、文化、産業に直に触れ、学びを深める活動の実施 ④第一線で活躍している専門家や先進企業、研究施設等との連携</p> <p>(3) 主体的に社会に参画する態度を育む特別活動の充実 ①リベラルな学校文化の醸成に向けた生徒主体による学校行事等の企画・運営 ②学年の枠を越えた各種活動・行事の実施による異年齢交流の推進 ③地域の文化・スポーツ交流活動やボランティア活動等への積極的参加 ④国際的視野を育み、異文化理解を深める海外研修や海外交流等の実施</p>	
5 校歌、校章、 制服	<p>校歌(作詞: 売野雅勇氏、作曲: 林哲司氏 設置計画参照)</p> <p>制服(設置計画参照)</p>	<p>校章(制作: 有坂隆二氏)</p>
6 校地・校舎	<p>統合当初は足利高校の校地を使用し、足利女子高校の校地及び足利市民会館の敷地に新校舎を整備した後移転する。新校舎移転後も、足利高校のグラウンド等は部活動等で使用する。</p>	
7 施設・設備	<p>(1) HR教室 : 新JIS規格(平成11(1999)年改正)の机のサイズを考慮し、従来より広い面積を有するHR教室(普通教室)を整備する。</p> <p>(2) 講義室 : 単位制による学習習熟度別少人数授業や多様な選択科目の授業に柔軟に対応できる複数の講義室(30人程度を収容できる普通教室)を整備する。</p> <p>(3) 大教室 : 生徒の学習成果の発表・討論の場や、科目履修ガイダンスなど学年全員に対する一斉指導の場として、移動可能な机椅子や視聴覚機器等を備えた、1学年全員(240人)が収容可能な面積を有する大教室を整備する。</p> <p>(4) 自習室 : 生徒一人一人が主体的に活動できる自学自習の場として、自習室を整備する。</p> <p>(5) 図書室 : 新学習指導要領が重視する探究的な学びや、生徒の自主的な学習の場として、十分な面積と機能を有する図書室を整備する。</p> <p>(6) 進路関係諸室 : 進路相談やガイダンス指導の場、進路関係資料の保管・閲覧の場として、十分な面積と機能を有する進路指導・相談室、進路資料室を整備する。</p> <p>(7) 体育館 : 一般的な県立高校の第一体育館及び第二体育館を一体化し、バスケットボールコート4面を配置できる面積を有するアリーナを備えた体育館を整備する。</p>	